

## 爬虫類の動物取扱業における飼養管理に関する主な課題

- ▶ **イベント展示販売時の輸送手段・飼養スペースとして用いられる小さい容器の使用**  
輸送手段としての使用のみならず、販売時にも食品パック等に入れられたまま、数日間体を伸ばすことができないような状態が継続  
→短期間の販売時における爬虫類の飼養に必要な空間についての検討  
→爬虫類の健康保全上適切な輸送時の基準の検討  
※哺乳類と異なり狭いスペースで輸送することが適切な場合もあることなども考慮
- ▶ **ペットショップ等での狭いスペースでの展示販売**  
ヘビが体を伸ばすことができないケースで展示・販売、イグアナ類がしっぽを曲げないと入れられないようなケースで展示・販売、カメを縦横ともに狭く身動きのできない水槽に複数個体入れて販売  
→ペットショップ等での販売時における爬虫類の飼養に必要な空間についての検討。
- ▶ **習性に合わない飼養設備**  
展示施設等において習性（陸棲、樹上棲、水棲、半水棲等）に応じた行動を発現させるための設備（水辺・シェルター等）がない、保温が必要なトカゲのケージに保温設備がない  
→自然な行動を発現させるための設備、温度・光環境管理等の設備に関する検討
- ▶ **過度なストレス等を生じさせるおそれのある触れ合い**  
大型ヘビとの触れ合い、子どもをリクガメの背中に乗せるなどの触れ合い  
休憩のない長時間の触れ合い  
→過度なストレス等を生じさせるおそれのある触れ合いによる人・動物双方への影響を低減するため基準の検討  
→長時間の展示に対する展示を行わない時間の設定の検討
- ▶ **不健康な状態**  
痩せ細ったヘビ、トカゲを販売、呼吸器疾患のあるヘビを販売  
病気になっているヘビをふれあい展示  
→健康管理等に関する規定の検討
- ▶ **別種・複数の同居**  
別種の混合展示による共食いの発生  
→別種・複数の動物を展示する際の組み合わせの考慮について検討

※自治体へのアンケート等により指導監督の観点で基準の具体化が必要な項目を今後追加で整理予定